

## 平成25年度事業報告

関西国際空港を首都圏空港と並ぶ国際拠点空港に発展させていくため、就航ネットワークの充実や貨物ハブ機能の強化など、関空の機能強化に向けた活動として次の事業に取り組んだ。

### I 各種会議等の開催及び要望活動の実施

決算見込額 997千円

国等関係機関との協議・調整活動を行うとともに、協議会構成団体間で、協議会運営などに関する合意形成に努めた。

また、国等関係機関に対して、関空の機能強化のための施策推進に向け、要望活動を行った。

#### (1) 総会の開催

- ・開催日：平成25年7月26日
- ・議事：(1) 規約改正の件  
(2) 役員選出の件  
(3) 平成24年度事業報告及び収支決算報告の件  
(4) 平成25年度事業計画及び収支予算の件
- ・要望決議

#### (2) 理事会の開催

- ・開催日：平成25年7月8日
- ・議事：総会への付議議案について
- ・開催日：平成25年8月2日
- ・議事：役員の選任について
- ・開催日：平成25年11月20日
- ・議事：役員の選任について

#### (3) 理事・参与団体担当課長会議（事務局会議）の開催

- ・開催日：平成25年4月24日
- ・議事：(1) 関空の現状等について  
(2) 平成24年度の決算見込額について  
(3) 平成25年度の関空ゲートウェイ機能強化促進事業について
- ・開催日：平成25年7月5日
- ・議事：(1) 関空の現況等について  
(2) 平成25年度促進協総会及び総会議案について  
(3) 平成25年度促進協要望案について
- ・開催日：平成25年12月4日

- ・議 事：(1) 関空の現況等について  
(2) 関西国際空港ゲートウェイ機能強化促進事業について
- ・開 催 日：平成26年3月25日
- ・議 事：(1) 関空の現状等について  
(2) 促進協事業について

#### (4) 要望活動の実施

平成25年8月21日、正副会長が国土交通省及び財務省を訪問し、LCC拠点機能や貨物ハブ機能の強化への協力、アクセス改善などを要望した。

## II 広報活動の実施

決算見込額 850千円

### (1) ホームページ及びメールマガジンによる情報発信

本協議会の活動状況と関空に関する最新かつきめ細かい情報の発信のため、本協議会ホームページ上で随時情報発信を行うとともに、登録者にメールマガジンを発行した。

### (2) PRパンフレットの作成

本協議会PRパンフレット「国際拠点空港としてのさらなる発展をめざして」を多言語（日・英）で作成し、要望活動実施時等に配布した。

## III 管理運営

決算見込額 939千円

本協議会の管理運営

- ・公認会計士の委嘱、事務局員の旅費、電話料金、郵送代、書籍の購入費 等

## IV 関西国際空港ゲートウェイ機能強化促進事業

観光・ビジネス両面での交流拡大や、関西の産業特性を活かした貨物需要の創出等を図る観点から、関空を拠点空港として活用する航空会社の定着促進に加え、国際定期便の新規就航・増便の誘致、「医薬品」や「食」など関西の戦略貨物の取扱機能の更なる強化、LCC需要旅客等を念頭においたアクセス利便性の向上等について、新関空会社を始めとする関係機関との連携のもと、事業を展開した。

### (1) 就航ネットワークの充実

決算見込額 96,986千円

本協議会のインセンティブ制度と新関空会社の着陸料割引制度を効果的に活用することで、新規就航や増便の誘致等に努めるとともに、「ピーチ・アビエーション」「フェデラル エクスプレス」の関空での拠点定着に向けた支援を行った。

## 1 就航奨励一時金制度の活用

### ①旅客便基本奨励一時金

平成25年度中の新規就航の実現

- ・ ガルーダ・インドネシア航空（ジャカルタ線）

平成24年度以前の新規就航・増便分

- ・ 平成23年度分：チャイナ エアライン（ニューヨーク線）  
全日本空輸（杭州線）
- ・ 平成24年度分：チャイナ エアライン（高雄線）  
トランスアジア航空（台北線）  
エアプサン（釜山線）

### ②拠点化定着奨励一時金

- ・ ピーチ・アビエーション（仁川線、香港線、台北線、釜山線、高雄線）
- ・ フェデラル エクスプレス

## 2 エアポートプロモーション活動の実施

地元自治体・経済界のトップ自らが先頭に立ち、海外エアライン、政府関係機関等を訪問し、関空への就航誘致、関西の魅力を発信するエアポートプロモーション事業を実施した。

### 海外プロモーション団の派遣（6団）

派遣団体	派遣時期	訪問先
大阪商工会議所	10月6日～10日	ベトナム（ベトナム航空）
大阪市	10月12日～17日	米国（ユナイテッド航空）
兵庫県・大阪商工会議所	1月13日～15日	香港（キャセイ・パシフィック航空）
大阪府	2月16日～19日	インドネシア（ガルーダ・インドネシア航空）
大阪府	2月19日～21日	中国（春秋航空、上海吉祥航空）
大阪府	3月16日～18日	マレーシア（エアアジアX）

### 国内プロモーション団の派遣（1団）

派遣団体	派遣時期	訪問先
大阪府・関西経済連合会・大阪商工会議所	10月23日	東京（日本航空）

## 3 旅客需要創出サポート

航空会社に対する広告宣伝サポート

・トルコ航空

4 国際会議「ルーツワールド」への参画

米国（ラスベガス）で開催された国際会議の場を活用し、航空会社等に対する関空のポートセールス等を実施。（平成 25 年 10 月 7 日～8 日）

(2) 貨物ハブ機能の強化

決算見込額 35,026千円

世界最高水準のクールチェーンの構築や、関西産品の「食」の輸出拡大など、関空の輸出入拠点化形成を図る取り組みについて、関係事業者等との連携のもと推進した。

1 「医薬品」の輸出入拠点化の形成

関西イノベーション国際戦略総合特区と連携を図り、医薬品等の輸出入手続きの電子化・簡素化に取り組んだ。

・平成 25 年度輸出入手続き電子システム利用件数：2,080 件

2 「食」の輸出拠点化の形成

関西産品の「食」の継続的な輸出拡大を図る取り組みを展開

・クアラルンプール（マレーシア）での食品見本市への出展（平成 25 年 9 月 17 日～20 日）

・バンコク（タイ）での物産観光展の開催（平成 25 年 10 月 17 日～27 日）

・ジャカルタ（インドネシア）での B t o B 商談会の開催（平成 25 年 11 月 12 日）

・クアラルンプール（マレーシア）での物産観光展の開催（平成 26 年 2 月 14 日～26 日）

・海外のバイヤーを招聘した商談会の開催（平成 26 年 2 月 19 日） 等

3 貨物需要の創出に向けたサポート

①関空を活用した物流ニュービジネス促進に対する支援

②医薬品 E X P O への出展

③「食」輸出促進セミナー等の開催

(3) アクセス利便性の向上

決算見込額 20,571千円

鉄道、バス及び高速船を運航する交通事業者と連携し、各種割引きっぷ等の造成支援を行うなど、アクセスコストの低減化や販売PRのサポートに努めた。

#### 1 企画きっぷの推進

- ・近鉄電車とリムジンバスとの片道セット割引
- ・サンダーバードとはるかとの往復割引
- ・神戸＝関空ベイ・シャトルの片道割引
- ・舞鶴・山陰方面からの長距離バス乗継割引 等各種企画きっぷの造成やPRを支援

#### 2 アクセスルートの充実

- ・リムジンバスの新規路線開設PR支援（関空＝東大阪線、関空＝あべのハルカス線）
- ・関空の国内線就航地での「関空アクセス 1000円ネットワーク」のPR支援

#### (4) 観光ハブ機能の確立

決算見込額 10,757千円

国の提唱するVJ（ビジット・ジャパン）事業や関西の自治体などが実施する各種観光事業との連携、フリーペーパーの積極的な活用などにより、海外から関空・関西へのインバウンドの誘客等に努めた。また、関空へのMICE誘致促進のため、会議開催時に構成団体の観光情報発信等を実施した。

#### 観光需要の開拓支援

- ・滞在型関西周遊ツアー造成促進事業
- ・近畿東中央部FIT促進事業
- ・タイからの訪日旅行誘致事業
- ・大阪・関西と沖縄のコラボレーションによる集客促進事業
- ・LCC連携関西バジェットトラベラー事業
- ・東南アジアにおける訪日旅行用フリーペーパーを活用したプロモーション事業
- ・国際会議を活用した関西の魅力発信事業